



スポット
ニュース

超深地層研究所計画 最終報告会を開催しました

令和4年2月9日、超深地層研究所計画の最終報告会をオンラインで開催しました。

東濃地科学センターでは、平成8年度から実施してきた超深地層研究所計画における研究開発を令和元年度をもって終了し、令和4年1月14日、研究所の研究坑道埋め戻し等工事を完了しました。今般、令和2年度以降に行ってきた研究成果の取りまとめが終了したため、超深地層研究所計画の最終報告会を開催し、84名の方々にご参加いただきました。

報告会では、超深地層研究所計画の概要と沿革を報告するとともに、これまでに得られた研究成果の概要と、瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等の状況について報告しました。



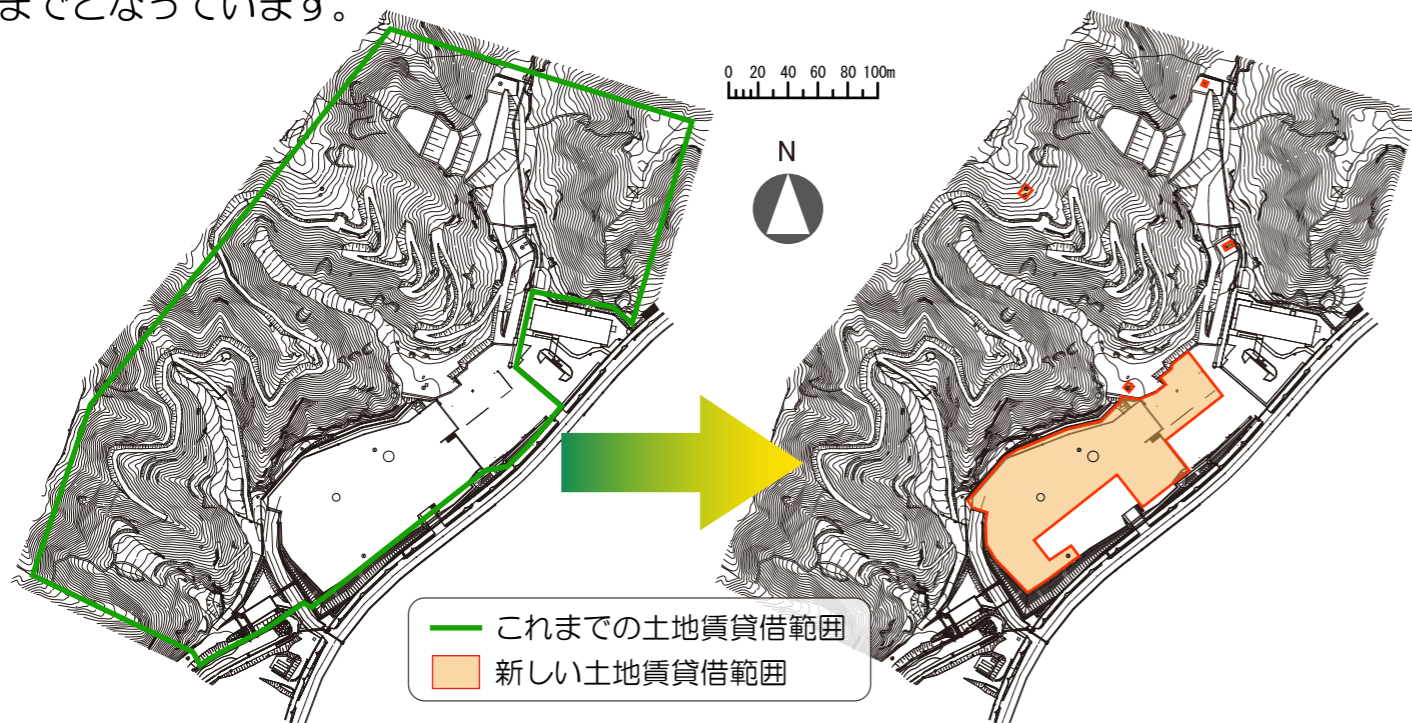
最終報告会の挨拶
(原子力機構：伊藤所長)

新しい瑞浪市有地の借地について

令和2年1月に公表しました「令和2年度以降の超深地層研究所計画」では、「研究坑道の埋め戻し後は、有効性を確認したモニタリングシステムを用いた地下水の調査と地上観測孔による地下水調査を環境モニタリング調査として5年程度継続して実施します。このために必要な土地については、土地賃貸借期間終了時に一旦用地全体をお返しした上で、改めて必要な部分をお借りする予定」としておりました。

機構は、土地賃貸借期間の終了（令和4年1月16日）に伴い、地下水の環境モニタリング調査や残置している基礎の撤去を完了するまでの維持管理に必要な用地（8,111㎡）を新たにお借りすることとし、瑞浪市との間で令和3年12月22日付けで「公有財産有償賃貸付契約書」を締結しました。

本契約の賃貸借期間は令和4年1月17日から用地の整地が完了する令和10年3月31日までとなっています。



— これまでの土地賃貸借範囲
— 新しい土地賃貸借範囲

瑞浪超深地層研究所 坑道埋め戻し等の完了

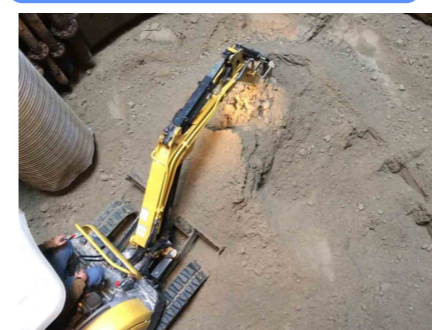
瑞浪超深地層研究所の研究坑道埋め戻し工事等を、令和4年1月14日に完了しました。

令和2年2月4日に坑道埋め戻しに着手して以来、無事故・無災害で研究坑道の埋め戻し及び地上施設の解体撤去工事を完了できたことは、関係自治体を始め、地域の皆様方のご理解とご協力の賜物であり、従業員一同感謝申し上げます。



埋め戻し着手式（R2.2.4）

＜研究坑道の埋め戻し＞

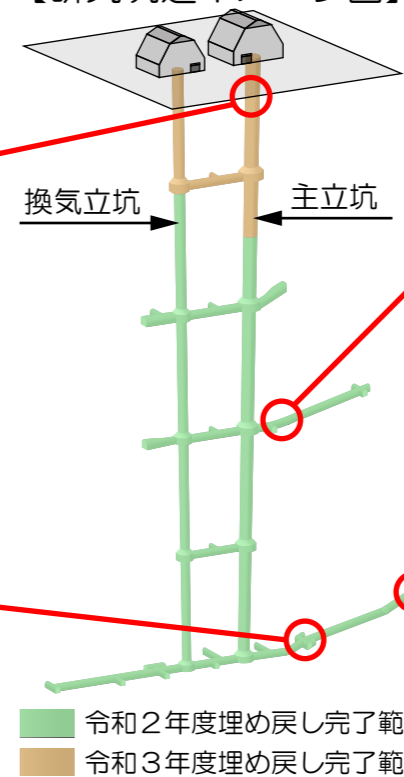


深度 30m 付近の主立坑
埋め戻し（R3.10）

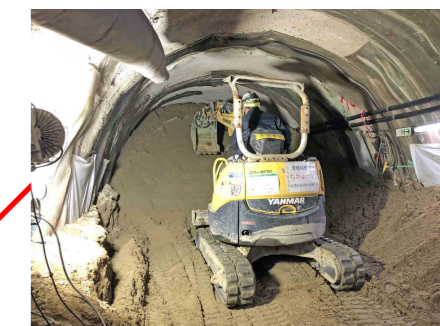


深度 500m 研究アクセス北坑道
埋め戻し（R2.7）

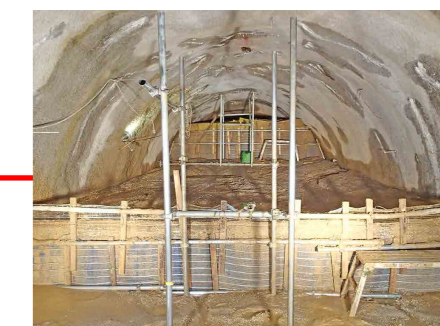
【研究坑道イメージ図】



■ 令和2年度埋め戻し完了範囲
■ 令和3年度埋め戻し完了範囲

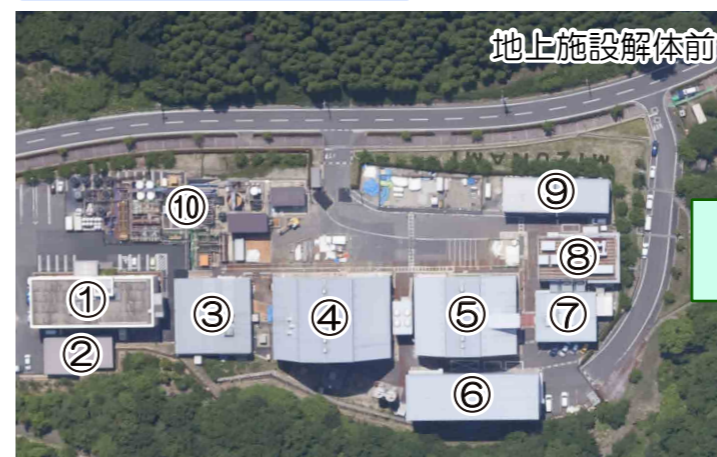


深度 300m 研究アクセス坑道
埋め戻し（R2.12）

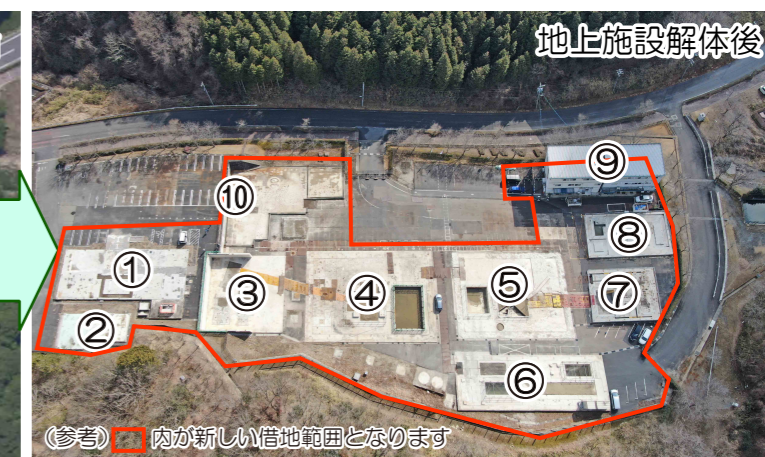


冠水坑道 埋め戻し（R2.3）

＜地上施設の解体＞



地上施設解体前



地上施設解体後

(参考) 赤枠内が新しい借地範囲となります

- ①管理棟 ②車庫棟 ③巻上機室（主立坑） ④防音ハウス（主立坑） ⑤防音ハウス（換気立坑）
- ⑥コンクリートプラント ⑦巻上機室（換気立坑） ⑧受変電設備・非常用発電設備 ⑨作業員詰所
- ⑩排水処理設備

「瑞浪超深地層研究所に係る環境保全協定書」 第2条に基づく排出水等の測定結果（令和4年1月分）

【採取日（河川水）：令和4年1月6日】
【単位：mg/L（水素イオン濃度はpH）】

測定項目	管理目標値※1	狭間川下流	参考値※2	狭間川上流
水素イオン濃度	6.5～8.5	7.0	—	7.0
浮遊物質	25 以下	1 未満		1 未満
カドミウム	0.003 以下	0.0003 未満	0.003 以下	0.0003 未満
全シアン	検出されないこと※3	ND(0.1 未満)※4	検出されないこと※3	ND(0.1 未満)※4
鉛	0.01 以下	0.005 未満	0.01 以下	0.005 未満
六価クロム	0.05 以下	0.02 未満	0.05 以下	0.02 未満
砒素	0.01 以下	0.005 未満	0.01 以下	0.005 未満
総水銀	0.0005 以下	0.0005 未満	0.0005 以下	0.0005 未満
アルキル水銀	検出されないこと※3	ND(0.0005 未満)※4	検出されないこと※3	ND(0.0005 未満)※4
PCB	検出されないこと※3	ND(0.0005 未満)※4	検出されないこと※3	ND(0.0005 未満)※4
トリクロロフルオロメタン	0.01 以下	0.001 未満	0.01 以下	0.001 未満
テトラクロロフルオロメタン	0.01 以下	0.0005 未満	0.01 以下	0.0005 未満
四塩化炭素	0.002 以下	0.0002 未満	0.002 以下	0.0002 未満
ジクロロメタン	0.02 以下	0.002 未満	0.02 以下	0.002 未満
1,2-ジクロロエタン	0.004 以下	0.0004 未満	0.004 以下	0.0004 未満
1,1,1-トリクロロエタン	1 以下	0.0005 未満	1 以下	0.0005 未満
1,1,2-トリクロロエタン	0.006 以下	0.0006 未満	0.006 以下	0.0006 未満
1,1-ジクロロエチレン	0.1 以下	0.002 未満	0.1 以下	0.002 未満
トリス(1,2-ジクロロエチル)メタン	0.04 以下	0.004 未満	0.04 以下	0.004 未満
1,3-ジクロロプロパン	0.002 以下	0.0002 未満	0.002 以下	0.0002 未満
チウラム	0.006 以下	0.0006 未満	0.006 以下	0.0006 未満
シマジン	0.003 以下	0.0003 未満	0.003 以下	0.0003 未満
チオベンカルブ	0.02 以下	0.002 未満	0.02 以下	0.002 未満
ベンゼン	0.01 以下	0.001 未満	0.01 以下	0.001 未満
セレン	0.01 以下	0.002 未満	0.01 以下	0.002 未満
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10 以下	0.26	10 以下	0.26
ふっ素	0.8 以下	0.08 未満	0.8 以下	0.08 未満
ほう素	1 以下	0.02 未満	1 以下	0.02 未満
1,4-ジオキサソリン	0.05 以下	0.005 未満	0.05 以下	0.005 未満

- ※1 環境基本法に定められた基準値以下で管理するため、同法の基準値を「管理目標値」として設定しています。
- ※2 狭間川上流は管理対象外であるため、環境基本法の基準値を「参考値」として表示しています。
- ※3 「検出されないこと」とは、測定項目ごとに定められた検定（測定）方法で測定した結果が当該検定方法の定量限界を下回ることを表します。
- ※4 「ND」とは目的の成分が検出できないほど微量か、またはゼロであることを表します。NDの後のカッコ内の数値は検出限界値を表します。

河川水の塩化物イオン濃度の測定結果(1月)

【採取日：週2回】 (単位：mg/L)

測定項目	狭間川上流	明世小学校前取水口
塩化物イオン濃度 ※カッコ内は月平均の値を示す (有効数字2桁 3桁目は切り捨て)	2.6～7.9※ (3.9)	8.2～160※ (30)

※融雪剤の影響と考えられる

令和3年5月を以て「立坑の湧水」及び「工事排水」の測定が終了したことから、現在、狭間川の上流と明世小学校前取水口の河川水のみ測定を行っています。

3月の主な作業予定

〈環境測定〉

【地下水の環境モニタリング調査】

	地下水の水圧・水質観測	地下水の水圧観測
瑞浪用地 (旧瑞浪超深地層研究所)	<ul style="list-style-type: none"> ◆地表(6孔) ◆深度100,200,300,400m予備ステージ(各1孔) ◆深度300m研究アクセス坑道(1孔) ◆深度500m研究アクセス北坑道(1孔) ◆深度500m研究アクセス南坑道(1孔) ◆換気立坑接続部(深度500,400,300,200,100m) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆深度300mボーリング横坑(換気立坑側2孔) ◆深度300m研究アクセス坑道(1孔) ◆深度500m研究アクセス北坑道(3孔)
正馬様用地	◆地表(4孔)	

【瑞浪用地周辺の環境影響調査】

- ・河川水の水質測定および流量観測、瑞浪用地周辺井戸での水位観測、瑞浪用地周辺における騒音・振動調査

地層研ニュースに関するご意見・ご要望 土岐地球年代学研究所見学のご質問・申込先



☎ 0572-53-0211 (代表)

✉ tono-ck@jaea.go.jp (ご意見・ご要望)

☎ 0572-55-4114

連絡先：東濃地科学センター 総務・共生課 まで

〈見学のご案内〉

【見学可能日時】 平日(月・水)9:00～12:00、13:30～16:00
(詳細は右QRコードを参照)

【見学時間】 1時間10分程度
(東濃地科学センターの概要説明、分析室等の見学)

【対象年齢】 小学4年生以上(小学生の方は、保護者同伴)

【見学人数】 1団体4名以下
(新型コロナウイルス感染症対策のため少人数での見学)

※新型コロナウイルスの感染拡大を受け、見学の受け入れを中止する場合がございます。
見学の開催等については、上記の連絡先(電話、メール)にお問い合わせください。



《見学案内HP》

原子力機構公式 Twitter
https://twitter.com/jaea_japan



原子力機構の Twitter では研究
成果やイベント情報などをお知
らせています。

